

鹿児島県立博物館研究報告

第3号 (昭和59年)

BULLETIN OF THE KAGOSHIMA PREFECTURAL MUSEUM

No. 3 (1984)

福田 晴夫：薩摩半島におけるギョボクの植栽とツマベニチョウ の分布.....	1
大工園 認：鹿児島県本土におけるハマボウの分布.....	17
西井上 剛資：国分層群の化石とその産地.....	31
恒吉 正巳：博物館における見学者の動線調査.....	49

Haruo FUKUDA: Foodplant planting and the distribution of the Great Orange Tip, <i>Hebomoia glaucippe</i> L. (Pieridae, Lepidoptera) in Satsuma Peni- nsula, Southern Kyushu.	1
Mitomu DAIKUZONO: Distribution of <i>Hibiscus hamabo</i> S. & Z. in Kagoshima Prefecture Proper.....	17
Tsuyoshi NISHINOUE: Fossils and their Localities of the Kokubu Group, Kagoshima Prefecture.....	31
Masami TSUNEYOSHI: Investigation on the orientation of visitors in museum	49

鹿児島県立博物館

KAGOSHIMA PREFECTURAL MUSEUM

KAGOSHIMA, JAPAN

は じ め に

県立博物館は、生涯教育の観点から専門的な役割を果たす社会教育機関として、資料を幅広く収集し、保管し、展示して県民の文化的欲求の高まりに応えなければならない使命を担っています。

博物館における調査研究は、これらの使命を果たすための基礎をなすものであって、これを伴わない資料の収集や展示などの博物館活動は考えられないところであります。

特に、自然史部門における研究分野は分類学的研究や地域自然誌的研究をはじめ、生活史や生態学的研究、生物地理学的研究、進化学的研究、自然保護や文化財保護に関する研究など多岐にわたっておりますが、そのいずれも博物館活動の基礎研究として必要であります。

また、これに加えて博物館独自の問題である資料の保存科学的研究とか、資料の収集、展示、教育に関する博物館学的研究も不可欠であります。

本誌には、鹿児島島の自然がどのような種類の地質、植物、動物で構成されているかなどを調べる地域自然誌的研究3編と博物館学的研究である見学者の動線調査1編を掲載しております。諸賢のご批判、ご指導をお願いします。

昭和59年3月

鹿児島県立博物館長

桑 原 一 廣

鹿兒島県立博物館研究報告
第 3 号

昭和59年 3 月 1 日印刷

昭和59年 3 月10日発行

編集・発行 鹿兒島県立博物館

〒892 鹿兒島市城山町 1 - 1

TEL (0992) 2 3 - 6 0 5 0

印刷所 青 葉 印 刷

〒890 鹿兒島市武 2 - 31 - 2

TEL (0992) 5 1 - 1 8 2 1

鹿兒島博研・ *Bull. Kagoshima Mus.*